

「森と湖に親しむ旬間」行事報告

7月24日(土)、25日(日)、真名川ダム、九頭竜ダム、長野発電所において「森と湖に親しむ旬間」行事を開催しました。

両日とも猛暑にもかかわらず、真名川ダム会場に約300人、九頭竜ダム会場に約520人、長野発電所に約290人の家族連れの方などが県内外から来場されました。

また、今年も旬間中に真名川ダムで夜間噴水のライトアップを行いました。

関連行事として、同日に「九頭竜湖カヌーフェスティバル2010」、2008年に両ダムで開催された全国行事を機に毎年開催されている「もりみずカップ少年サッカー大会」が7月17、18日に行われました。



各会場の様子はずぎのとおりです。

真名川ダム会場 7月24日(土)

●真名川ダム堤体内見学・操作室見学

堤体内通路、ギャラリー、噴水の直近や操作室などを見学いただき、ダムのスケールや構造を実体験していただきました。



真名川ダム会場

●森のマスクットづくり

小枝を使った工作「モックン」づくりを福井森林管理署が開催。
子どもさんに大変好評でした。



●ダムマニアの写真展

ダムが好きでたまらないという「ダムマニア」の方々が撮られた写真を展示。
今年は全国のアーチダムのパネル52点を展示し、会場を盛り上げていただきました。



●福井の森とダム、国有林の森林保全の取り組み紹介

福井森林管理署と福井県により、福井県内のダムや森の保全についてわかりやすく紹介していただきました。



●距離測定クイズ

広いダムの上から遠くの目標を測量機器で覗いてクイズに挑戦していただきました。

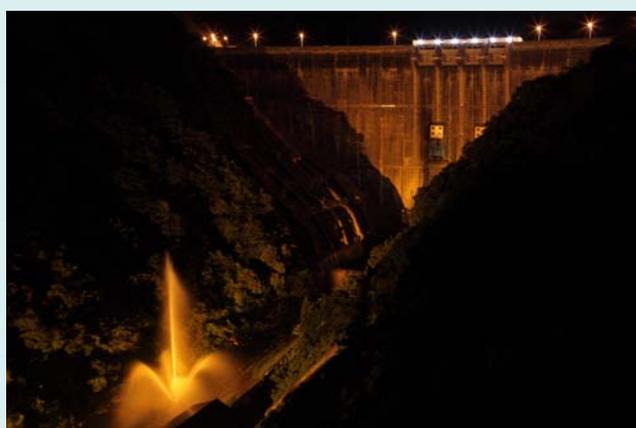


●流木、堆肥、オガ粉配布

ダムに流れ着いた流木や流木などから作ったオガ粉、堆肥をお持ち帰りいただきました。



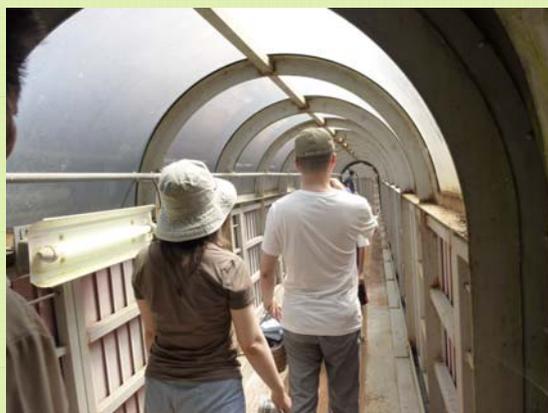
●真名川ダム噴水ライトアップ 7月24日～7月31日 20:00～21:00



九頭竜ダム・長野発電所会場 7月25日(日)

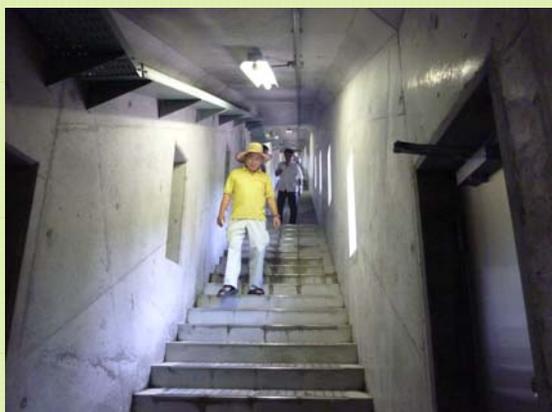
●九頭竜ダムゲート室・連絡通路見学

大きなゲートを正面から見たり、高さ128mの洪水吐を見下ろしたり、ダムのスケールを実体験していただきました。



●高さ128m639段の階段にチャレンジ

長野発電所まで通じる冬季連絡通路を約60名の方が昇降されました。ゆっくり降りられる方や中には元気に駆け上がる方もおられました。



●流木配布と流木工作教室

流木や流木を使った工作、輪切りにした木に好きな絵を描いてお持ち帰りいただきました。



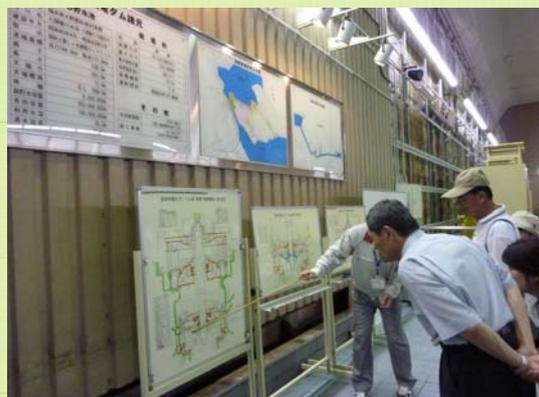
●ダムマニアの写真展・展示室

九頭竜ダムでは全国のフィルダムの写真やダムマニアさんからいただいた全国のダムカードを展示し、好評でした。



●長野発電所見学

県内の水力発電所で最大の地下発電所を見学いただき、スケールの大きさを体験していただきました。



森と湖に親しむ旬間関連行事

●九頭竜湖カヌーフェスティバル2010

NPO法人九頭竜自然楽校の主催により、カヌーツーリングやカヌー体験などカヌーを楽しめるイベントが7月24、25日の両日に九頭竜湖で開催されました。



●もりみずカップ2010 少年サッカー大会

2008年に大野市で行われた「森と湖に親しむ旬間全国行事」のメモリアルとして毎年開催されているサッカー大会が九頭竜川流域の12チームを招き開催され熱戦が繰り広げられました。

サッカー「もりみず杯」野

春江町スポ少連覇大

サッカーの「もりみず杯」は、ブルーウェーブ三國カップ2010少年大会（坂井市）が準備競技として、17、18の両日、大野市の奥越ふれあい公園陸上競技場で開かれた。春江町スポ少（坂井市）が連覇を果たした。

県内各地と岐阜県上市から12チームが参加。予選リーグと決勝トーナメントを行い、覇を競った。しかし、荒天で決勝戦が中止となり、このまま終わらせた。毎年開催となった。

熱戦を繰り広げる選手たち＝大野市のふれあい公園